

ニュースリリース 2018年11月22日

# SAVE Children 2018

～ ファッションで 子ども・児童を交通事故から守る ～

12月5日（水） 文化服装学院 学生が制作した  
子ども・児童向け **高視認性安全服** の **最終審査会** を開催します

主催：学校法人文化学園 文化服装学院 一般財団法人ニッセンケン品質評価センター

後援：一般財団法人日本交通安全教育普及協会 一般社団法人日本高視認性安全服研究所

## （1）高視認性安全服制作コラボの取組み

ファッション業界の人材を育てる学校法人文化学園 文化服装学院（学院長：相原幸子）と繊維製品等の第三者評価機関 一般財団法人ニッセンケン品質評価センター（理事長：駒田展大）は、交通事故から子どもたちを守る「子ども・児童用 高視認性安全服」制作のコラボレーションに取り組んでいます。一般的に販売・着用されている安全服は画一的なデザインが多いため、子どもたち・親御さんから「積極的には着たくない」「カッコいい、かわいい安全服がいい」などの声が圧倒的に多く（学生による調査結果）、また公的基準の日本工業規格では、道路作業者用の高視認性安全服規格 JIS T 8127 を定めていますが、あくまで大人用であり、色合いやデザインの制限も多く、子ども・児童用として応用するには難しいのが現状です。

本コラボでは、ファッション・繊維製品に関わる両法人がそれぞれの強みを活かし、高視認性安全服の着用を通じ、外出歩行時の子ども・児童の交通事故予防を図り、さらに“ファッション性に優れた”安全服作りに取り組みました。子ども・児童を事故から守り被害者にしないことと同時に、ドライバーを加害者にしないための【ファッションアイテム制作】です。

## （2）文化祭での人気投票を受け、上位作品の最終審査を行いグランプリを決定

①本年5月からファッション工科専門課程ファッション工科基礎科1年生のカリキュラムとして始まりました。参加学生数は61名（18チーム）。高視認性安全服や安全服基準に関する講義、学生たちによる市場調査・消費者調査、これらに基づいた企画・デザイン、パターン作成、縫製等の制作作業を終え、ファッション性・安全性に



優れた高視認安全服を10月に完成させました。

- ②そして、本年11月2日～4日に開催された同学院文化祭にて完成品を展示発表（写真上）するとともに、来場者による人気投票を行いました。有効投票数は566票。
- ③人気投票で上位だった10チームの作品を選抜し、今回開催する12月5日の最終審査会で審査員12名による審査を行い、グランプリ（1位）を決定します。審査のポイントは、「安全性」「ファッション性」「着たくなる・着せたくなる」等を総合的に判断します。

【審査員】

	所 属	役 職・氏 名 (敬称略)
消費者代表	公益社団法人 日本消費生活アドバイザー・ コンサルタント・相談員協会	東日本支部 支部長 南條武 (なんじょう・たけし) 標準化を考える会 代表 田近秀子 (たちか・ひでこ)
	主婦連合会	副会長 柿本章子 (かきもと・あきこ)
交通安全分野	一般財団法人 日本交通安全教育普及協会	普及事業部 兼 企画部 部長 加藤重樹 (かとう・しげき)
	一般社団法人 日本高視認性安全服研究所	理事・所長 服部勝治 (はっとり・かつじ)
アパレル	タキヒヨー株式会社	アパレル第二営業部 ベビーキッズ2部 営業 364 課 鈴木淳子 (すずき・じゅんこ)
素材メーカー	東レ 株式会社 (生地提供)	機能製品事業部 東京ユニフォーム課 中原仁子 (なかはら・じんこ)
	ユニチカスパークライト 株式会社 (生地提供)	営業部 部長 蓮見隆哉 (はすみ・たかや)
教育機関	学校法人文化学園 文化服装学院 (主催者)	学院長 相原幸子 (あいはら・さちこ)
		副学院長 野中慶子 (のなか・けいこ)
		ファッション工科専門課程 グループ長 西平孝子 (にしひら・たかこ)
第三者 評価機関	一般財団法人 ニッセンケン品質評価センター (主催者)	理事長 駒田展大 (こまだ・のぶひろ)

(3) 最終審査会への取材をお待ちしています

①最終審査会について

日程：2018年12月5日（水）9:50～12:20

会場：文化服装学院 20階・B201 教室（東京都渋谷区代々木3-22-1）

スケジュール：

- 9:50～10:00 開会式
- 10:00～11:00 選抜10チームによる最終プレゼンテーション
- 11:00～11:20 審査会（審査員室）
- 11:20～11:50 審査結果発表・表彰式
- 11:50～12:20 上位3チームの学生への取材対応

②報道の皆様取材への対応について

集合：9時30分に文化服装学院ロビーにご集合ください。案内板を持った担当者が、会場まで誘導させていただきます。なお、途中入室・退室につきましても対応しておりますので、詳細をご連絡ください。

準備の関係がございますので、前日までにご連絡を頂戴いたしたく、お願いいたします。

---

— 本件に関するお問い合わせ先 —

①カリキュラム、取材等について

学校法人文化学園 文化服装学院 教務部教務1課 佐藤

〒151-8522 東京都渋谷区代々木3-22-1 Tel: 03-3299-2205 / E-mail: kana-sato@bunka.ac.jp

②高視認性安全服、及びその規格等について

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター 防災・安全評価グループ 竹中・井上

〒124-0012 東京都葛飾区立石4-2-8 Tel: 03-5875-6055 / E-mail: bosai\_anzen@nissenken.or.jp

③取材申込、当日の取材対応等について

一般財団法人ニッセンケン品質評価センター 事業推進室 企画広報課 滝口・村越・藤田

〒111-0051 東京都台東区蔵前2-16-11 Tel: 03-3861-2341 / E-mail: pr-contact@nissenken.or.jp

(滝口 携帯電話: 090-4367-3799)

---

以 上